

福生都市計画防火地域及び準防火地域の変更（瑞穂町決定）

福生都市計画防火地域及び準防火地域を次のように変更する。

面積欄の（ ）内の数値は変更前を示す。

種類	面積	備考
防火地域	約 ha 3.7	
準防火地域	約 ha 536.0 (536.0)	
合計	約 ha 539.7 (539.7)	

（種類、位置及び区域は、計画図表示のとおり）

理由： 用途地域の変更に伴い、都市防災上の観点から検討した結果、防火地域及び準防火地域を変更する。

変更概要

変更箇所	変更前	変更後	面積	備考
瑞穂町大字箱根ヶ崎字 秩父海道北地内	指定なし	準防火地域	約 ha 0.0 (約 230 m ²)	
瑞穂町大字箱根ヶ崎字 南平地内	準防火地域	指定なし	約 ha 0.1 (約 530 m ²)	
瑞穂町大字箱根ヶ崎字 南平および、南平一丁 目地内	指定なし	準防火地域	約 ha 0.0 (約 90 m ²)	

都市計画の策定の経緯の概要書

福生都市計画防火地域及び準防火地域の変更

事 項	時 期	備 考
都 市 計 画 素 案 説 明 会	令和4年12月1・2・12日	地権者 3名 個別説明
東 京 都 知 事 協 議	令和5年9月4日	令和5年9月11日 意見なし
都市計画案の公告・縦覧	令和5年12月1日から 令和5年12月15日まで	意見なし
瑞穂町都市計画審議会	令和5年12月21日	
決 定 告 示	令和6年4月	予 定

都市計画の案の理由書

1 種類・名称

福生都市計画防火地域及び準防火地域（瑞穂町分）

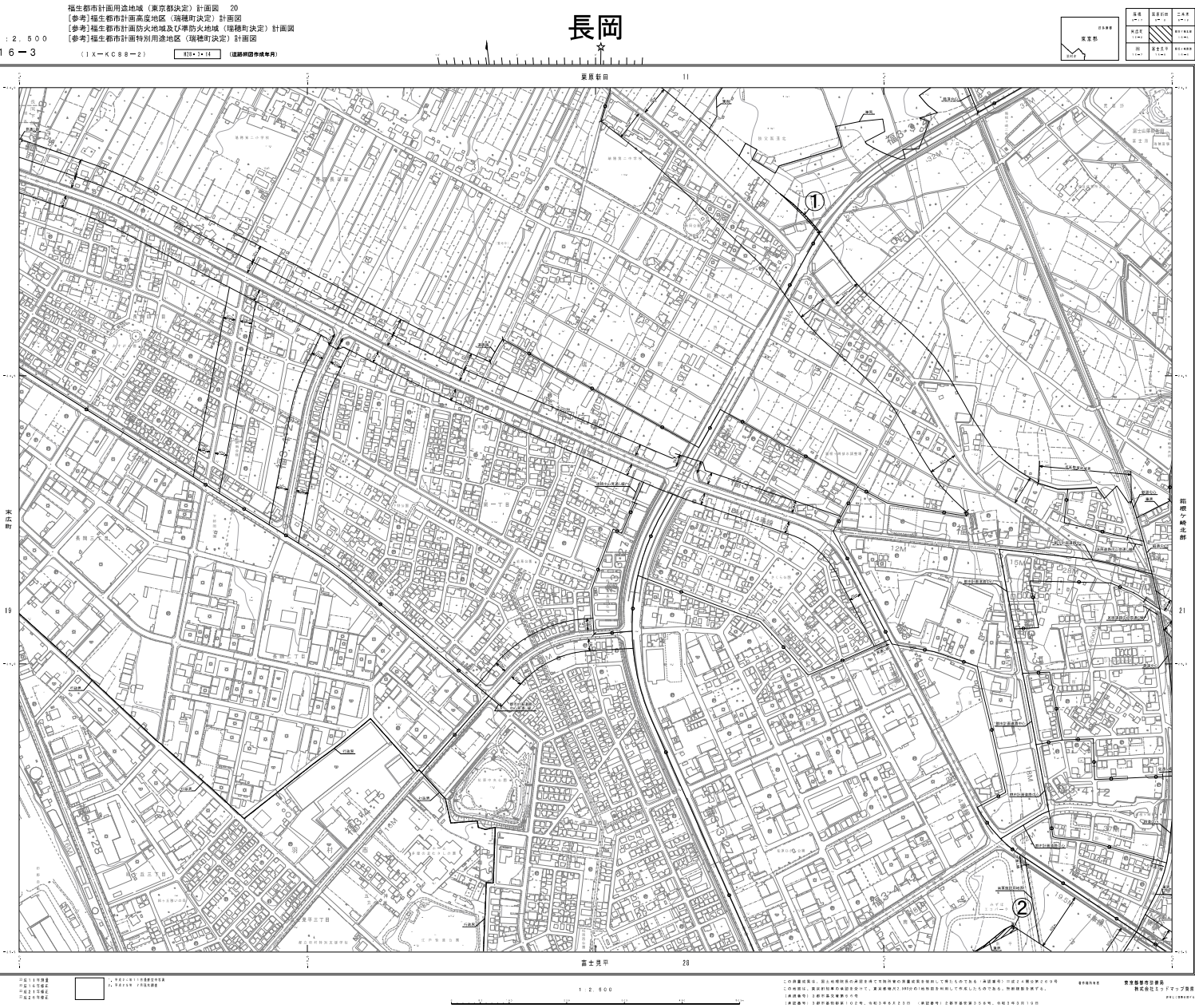
2 理 由

昭和 43 年の都市計画法の制定以降、東京都全域を対象とした用途地域の見直しを、法改正や上位計画策定等に伴い、昭和 48 年、昭和 56 年、平成元年、平成 8 年、平成 16 年に、目指すべき市街地像を実現するため行ってきた。

前回の見直しから約 19 年が経過している中で、道路の整備による地形地物の変更（変化）などが多く発生したことにより、用途地域等の指定状況と現況との不整合などがみられることから、今回、これに伴う用途地域等の変更を一括して実施することとした。

このような背景を踏まえ、福生都市計画用途地域の変更に伴い、都市防災上の観点から検討した結果、面積約 0.1 ヘクタールの区域について、防火地域及び準防火地域を変更するものである。

瑞穂町 用途地域、高度地区・防火地域及び準防火地域地域



番号	変更前							変更後							特別用途
	用途	建蔽	容積	敷地	高さ	外壁	高度	用途	建蔽	容積	敷地	高さ	外壁	高度	
①	—	—	—	—	—	—	—	一住	60	200	—	—	—	2高	—
②	工業	60	200	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(約0.0ha 約230㎡)
(約0.1ha 約530㎡)

福生都市計画用途地区（東京都決定）計画図 28
 [参考] 福生都市計画高度地区（瑞穂町決定）計画図
 [参考] 福生都市計画防火地域及び準防火地域（瑞穂町決定）計画図
 1:2,500
 16-8
 (IX-KC88-4)
 昭和14・14 (道路開通作成年月)



番号	変更前							変更後							用途	高さ	防火	特別用途		
	用途	建蔽	容積	敷地	高さ	外壁	高度	防火	特別用途	用途	建蔽	容積	敷地	高さ					外壁	高度
②	工業	60	200	—	—	—	—	—	準防火	—	工業	60	200	—	—	—	—	—	—	(約0.1ha 約530㎡)
③	工業	60	200	—	—	—	—	—	—	—	工業	60	200	—	—	—	—	準防火	—	(約0.0ha 約90㎡)